



2026年度 日本プロ野球選手会 支援球児募集のお知らせ

「野球を始めたい」

「野球を続けたい」

「好きなことに思い切り打ち込みたい」という自然な気持ちは、人にとってとても大切なこと。

私たち日本プロ野球選手会がはじめる「ドリームキャッチプロジェクト」は、チャレンジする前にさまざまな理由から、それを諦めなければならない環境にある子どもたちを、少しでも助けたいという選手たちの想いから生まれました。

夢に向かっていくには、まずスタートラインに立たなければなりません。そこに立った一人ひとりからどんな物語が生まれるのか楽しみです。そして、これからも想いを同じくする選手や企業の方々と、このプロジェクトを大きなものにしていきたいと思ひます。

一般社団法人日本プロ野球選手会

ひとり親家庭や児童養護施設で生活する子ども支援企画 ドリームキャッチプロジェクト

募集人数・対象学年

小学3年生:24名

奨励金

年額 30,000円

(返還不要、他の奨学金との併用可)

応募締切

2025年11月17日(月)必着



募集要項および応募方法に
つきましてはWEBよりご確認ください。
<https://jpbpa.net/lp/>

パートナー企業・団体

ゴールドパートナー

公益財団法人マブチ国際育英財団

協力団体

一般財団法人 全国母子寡婦福祉団体協議会
一般社団法人 ひとり親支援協会

ドリームキャッチプロジェクトはご賛同頂いているパートナー企業・団体様のご支援により運営されています。

プロ野球選手会は、より多くの子どもたちを支援し、家庭環境に関係なくたくさんの経験をして欲しいとの思いから、随時パートナー企業を募集しております。皆様のご協力よろしくお願い致します。

災害の被災地へ、いち早く支援を届ける

選手会ファンド

【日本プロ野球選手会災害支援基金】

「災害が起きた時、一人でも多くの人を救いたい」。

日本プロ野球選手会災害支援基金(通称:選手会ファンド)は、
そんな思いから2021年に生まれた仕組みです。

12球団のプロ野球選手が所属する日本プロ野球選手会と
災害時の緊急支援を専門とするCivic Forceが連携し、
緊急・復旧・復興という災害支援のステージはもちろん、
一人ひとりの自助・共助をうながす防災の意識づくりまで、
命を救うためのアクションを続けています。



選手会ファンドを
応援してください!



【2024年能登地震・豪雨／大船渡山林火災】 被災地で支援活動 継続中



能登半島地震・豪雨や岩手県山林火災の被災地で緊急支援を展開。物資支援や地域のNPOのサポートを続けています。

【キャッチボール×みんなDE防災】 子どもたちと一緒に“備える”



選手会主催の子ども向け野球イベント「キャッチボールクラシック」で、防災について学ぶ「みんなDE防災」を開催。2024年は高知県で実施しました。

防災イベントや被災地支援の
情報を発信中!

選手会ファンド
ホームページ



X (旧Twitter)
フォローしてね!



LINE 登録してね!
貴重な情報が届くよ

